就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績Ⅰ~Ⅳ)

(Ⅰ) 労働時間									
前年度(令和4年度)									
雇用契約を締結していた全ての 利用者における延べ労働時間	23, 616	時間	雇用契約を締結していた ベ利用者数	5, 437		利用者の1日の平 均労働時間数	4	時間	
(Ⅱ)生産活動									
会計期間 (4月~ 3月) 前々年度(令和3年度) 生産活動収入から経費	20 155 267	1	利用者に支払った賃金	10 214 472	_	ula +	1, 840, 795		
を除いた額 前年度 (令和4年度)	20, 155, 267	Ħ	総額	18, 314, 472	円	収支	1, 640, 793	<u> </u>	
生産活動収入から経費を除いた額	21, 402, 152	円	利用者に支払った賃金総額	19, 840, 056	円	収支	1, 562, 096	円	
(皿)多様な働き方 前年度(令和2年度)における実績(<u>全体表「(皿)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載</u>)									
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度 ②利用者を職員として登用する制度 ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律									
◎免許・資格取得、検定の受 に関する制度を活用した人数 ※取得を進めた免許等・制度の活用内容・		 ○職員として登用した人数 ②うち1名は雇用継続期間が6月に達している ②うち1名は前年度末日まで雇用継続している ※登用した日 年 月 日 勤務形態: 就業時間: 時 分~ 時 分 職務内容: 				◎在宅勤務を行った人数 名※実施した期間: 月 日~ 月 日就業時間(在宅勤務): 時 分~ 時 分職務内容:			
④フレックスタイム制に係る労働条件⑤短時間勤務に係る⑥短時間勤務に係る⑥短時間勤務に従事					⑥時差出勤制度に係る労働条件◎時差出勤制度を活用した人数 名				
※素施した期間: 月 日~ 就業時間(コアタイム): 時 職務内容:	*実施した期間: 月 日~ 月 日 **実施した期間: 月 日~ 月 日 **実施した期間: 月 日~ 月 日 **実施した期間: 月 日~ 月 日 就業時間(短時間): 時 分~ 時 分 職務内容:				※実施した期間: 月 日~ 月 日 就業時間(早出の場合): 時 分~ 時 分 就業時間(遅出の場合): 時 分~ 時 分 職務内容:				
⑦有給休暇の時間単位取得又 ◎時間単位取得を活用した人数 ◎計画的付与制度を活用した ※取得した制度 有給休暇の時 計画的付与制度を活用した ※取得した制度 有給休暇の時 取得した期間 月 日~ 取得日数・時間 日 時	名 人数 名 時間単位取得 □ J度	◎傷病 ※取得 取得		数 名	(※) 当証	族制度等を活用した任	意の1名の実績を記載		
(Ⅳ) 支援力向上									
前年度(令和2年度)における実績(全 <u>体表「(W)支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載</u>)									
① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会			②研修、学会等又は学会誌等において発表 ○研修、学会等又は学会誌等において 発表している回数 回 ※研修、学会等名 実施日 月 日 ※学会誌等名 掲載日 月 日 発表テーマ			③視察・実習の実施又は受け入れ ⑤先進的事業者の視察・実習の実施している ○他の事業所の視察・実習を受け入れている ※先進的事業者名 実施日/参加者数 月 日 人 ※他の事業所名 実施日/参加者数 月 日 人			
④阪路拡大の商談会等への参◎販路拡大の商談会等への参※商談会等名主催者名日時内容		○職員○出事計○本事計○本事計○本事計	の人事評価制度 の人事評価制度を整 の人事評価制度を周知 (価制度の制定日 価制度の対象職員数 給:昇格を行った者 事評価制度の周知方	している 日 年 月 日 名 名	◎ピア◎当該を受	・講している 期間 月 日~ 時間	している 「障害者ピアサポート研	修」	
⑦第三者評価 ◎前年度末日から過去3年以 福祉サービス第三者評価を ※評価を受けた日	内に 受けている 日	◎ I S 規格 ※認証	標準化規格が定めた のが制定したマネジ 等の認証等を受けて を受けた日 等の内容	メント いる	(※)実績	責のうち1事例を記載	ì		